

11月の予定

11月の園目標 ・友達との関りを広げ、表現遊びを楽しむ。

日	曜	予 定	研修会 他
4	火	除雪車見学 (東由利支所へ)	実習生・長谷山楓華さん (11/14まで)
6	木	東由利中 3年生訪問 安全指導日	
7	金	ケーブルテレビ収録日 (ゆりほんキッズ)	
10	月	クラス便り発行	
12	水	歯みがきチェック (年長)	園長研修 (園長)
14	金		教頭・主任研修 (陽菜)
18	火	まち散歩 (秋田ルビコン) お弁当給食	
19	水	座禅会	由利本荘保育会より研修
20	木		
21	金		
22	土	おたのしみはっぴょうかい	
25	火		
26	水	職員会議	
28	金	歯みがきチェック (年中)	

新入園児の紹介



10/21より、0歳児 つぼみ組に新しいお友達が入園しました。

熊の目撃情報が相次いでいる為、外遊びを園児・学童共に控えております。登降園の際も十分に気を付けていきましよう。今後もしばらくは、ドライブスルー方式のお迎えでよろしくお願ひします。

由利本荘市・市政20周年記念映像がYouTubeで見られます。そら組が岩館のイチヨウの木の回りを元気に走っている姿が、数秒映っております。ぜひ、ご覧ください



11月 えみの森 だより

令和7年10月31日発行 第32号

えみの森 HP



(0歳児 つぼみ組)

10月下旬より相原希緒ちゃん(7か月)が仲間入りしました。まだ泣く事が多いですが、少しずつ新しい環境に慣れて欲しいと思います。陽生くんや凧音ちゃんも一緒に遊ぼうと興味を持っていますよ！寒くなってきましたので室内や遊戯室で体を動かして楽しみたいと思います。(美紀子)

(1歳児 くるみ組)

天気や子ども達の体調に考慮して室内や遊戯室で遊ぶ事が多くなってきました。年上の子達の遊びに入れてもらったり縄跳びなどに挑戦したり、じっくりミニカーで遊んでみたりと興味のある遊びや好きな遊びを楽しんでいます。季節の変わり目で体調を崩しがちですので気を付けて過ごしたいと思います。(美紀子)

(2歳児 ほし組)

イメージした物を積み木や粘土で作って遊びを楽しんでいます。積み木での乗り物作りは、少しの間、他へ遊びに行く事を「お出掛け」とし、また戻って来てやりとりを楽しんでいます。そして、粘土遊びでは、指先も器用になり、うどんを入れる小さなお椀を作ったり、ハンバーガーを作ったりと、日常の経験を取り入れています。体調を崩しやすい季節となりましたので、室内でもイメージしながら遊びを楽しめるようにしていきたいです。(美由紀)

(3歳児 つき組)

友達を誘ってカードゲームをしたり、お人形のお世話をしたり、本を見て折り方を覚えながら自分で作ろうとしたり、レゴブロックでイメージした物を作り毎日続きをして遊んだり、自分のやりたい遊びを見つけ、集中している子ども達です。その日限りではなく、数日継続している姿を見ると、少しずつですが成長しているなあと感じます。体調が崩れてくる季節になりましたので、じっくり取り組める時間を大事にしていきたいです。(美由紀)

(4歳児 にじ組)

熊が来たらどうしよう！という心配から戸外遊びを控え室内遊び中心になりました。その中で友達とカードゲームで遊んだり折り紙が得意な子から折り方を教えてもらったり…友達との距離が近くなりじっくり好きな遊びを楽しむ姿が見られます。友達との仲が深まる中で自分の話をする、友達の話を聞くなどの機会を作りながら発表会に向かっていきたいです。(美穂)

(5歳児 そら組)

そら組だけの部屋を計画中。子ども達と相談すると今まで以上に掛け合いがみられ、「こうしたら?」「でもさ…」と相手の意見も聞きながら進めようとする姿が見られています。子ども達の考えを実現させながら、自分たちの考えたことが形になる喜びを感じ、個々の自信に繋がってくれたらと感じています。日々の遊び、発表会にむけても子ども達と話し合っ進めていきたいです。一緒に楽しんでいこうね。(美音)

まさかこんな事になるなんて。確かに昔からこの地域に熊がいたのは知っている。40年ほど前に須郷田で駆除された熊だった。庭先の柿を食べていた。

今年の熊の出方は異常すぎる。『子どものカヤカヤした遊ぶ声を聞くと熊は逃げていく』と言われていたのは過去のこと。えみの森では子どもたちの安全な生活を最優先し、自然溢れる楽園である園庭での遊びを、学童クラブの小学生も同時に中止した。

春には草木が芽吹きもえぎ色一色となる園庭にその季節が来ると必ず咲く八重桜。3分咲きをねらって積んでは桜茶を楽しんだりもした。日陰を作った豊かなせせらぎのそばでは京都貴船のランチのように足高のお膳を並べて給食の時間をすごしたこともある真夏。紅葉の美しさをたっぷり感じながら自転車にまたがり頬にうける風を楽しんだ秋。園庭と隣の田んぼの境が無くなりどこまでも園庭のごとく雪の上に足跡を付けて遊ぶ子どもたち。そんな毎年の繰り返し、今年は途絶え気味だ。当たり前のように楽しんだものが無くなったとたん、そのありがたみに気づくのは誰でも同じ事だろう。

それらの穴埋めはとてつもなく大きいものがあるが、子どもたちに対しては工夫しながら沢山の驚きや発見のワクワクが少しでも満たされるようにしないとイケない。その一つに、年長児は絵本コーナーの隣に年長児だけが入れるスペースを作った。大人の考えはシャットアウトして子ども達だけで話し合っリノベーションする部屋は、最終的にどうなっていくのか。まだその行方はわからないものの、小さい子にじゃまされること無く製作遊びに没頭できる心地よさを感じる子も出始めた。「話し合っ決める」ことが大前提。

話し合うことのできない熊との共存は「避ける」「逃げる」しかなさそうだが、とりあえず熊スプレーを購入し、職員間の連絡方法の一つにIP電話も準備、熊に対する避難訓練も行っているが、振り向いたとたん熊がいたらどんなに恐怖か。絶対にあってはならない。

認可保育園えみの森 園長 畑山玲子

保育理念 今あそべ 未来につながる この瞬間

～ここに生まれてよかった 本物の自然の中でたくましく育て～

《食べることは生きること》

日々の営みの中で、畑で野菜を育てたり 様々な食品に触れ、食べることを楽しむ保育

食欲の秋と言いますが、今年も新米に、サンマ、焼き芋、栗、落花生…。と食欲の秋を満喫しました。その時の旬の食材を一番美味しい時期に食べられる事は幸せなことですね。自分達で稲刈りし、脱穀の様子を見て、精米した羽釜ごはんの新米の味は格別でした。サンマの塩焼きも、難しいと苦戦しつつも骨に気を付けながら食べる事、つつい食べやすいようにしてしましますが、生きていくためには必要な経験ですよ。みんなで一緒に、楽しく、美味しく、お腹いっぱい食べる事は、体や心の安定に繋がって行くでしょう。これからも「食」を大事にしていきたいと思ひます。



すはながめ貼るえてバルのの貼っ小
ね何かつ「それ交換するね」なんては回るとか楽しみで
の遊たで進びがた進化を遂げるとか楽しみで
はながめ貼るえてバルのの貼っ小
ね何かつ「それ交換するね」なんては回るとか楽しみで
の遊たで進びがた進化を遂げるとか楽しみで

職員の内さね
保育士助手 佐藤 由紀子

朝晩、寒くなって冬が近づいて来たなと感
じるこの頃。そろそろ、冬支度をと思い、夏
菜を植えっぱなしにしていた畑の片づけをし
た。毎日ニュースで騒がれていた熊が近くに
ないことを願ひながら、野菜と一緒に植えて
た花達はまだきれいに咲いているものもある
そのまま残しつつ、来年の春に咲かせたい花
種を撒いたり、球根を植えようと思ひながら
今年の春を思い返すと、秋に植えたはずの
ベリッが咲かない。どうして? ネットで調
べたみると、腐ってしまったか、ネズミに食
いられたようだ。綺麗に咲いたところを想像
していたので、も悲しかった。
来年の春は、なんとしてでも綺麗にチユー
ブを咲かせたいと思ひながら、この先の休
日は雨予報。球根を植えているが、この先
たまいと思っでも、諦めず春には沢山の花を
咲かせ

職員の内さね
調理員 阿曾 栄子

まち散歩（大東精機・大平スキー場）

今回のまち散歩は大東精機と大平スキー場へ行きました。大東精機は大きな機械がたくさんあり、凄いね！と驚いていました。保護者もたくさんいてお仕事をしている様子を見る事が出来て、嬉しかったようです。



スキー場では使わなくなったスキー板をリメイクしてベンチにしている事など彩音先生から教えてもらいましたよ。



東由利中・3年生・保育園訪問



家庭科の授業で東由利中学校の3年生が来園。子ども達も大喜びです。たくさん遊んでもらいましたね。ちょうど、その日はサンマの炭火焼き。中学生にも少しおすそ分け。美味しいと喜んで食べていましたよ！



だんごむたいそう



久しぶりの「だんごむたいそう」がありました。転んでも頭を打たない方法や、そら組さんは鉄棒で逆上がりのコツを教わったり、久しぶりに体操の時間を楽しみましたよ。



ゆりほん保育園遊学 2組来園



4回目の訪問となる菊池さんご家族は、気球体験やサンマの炭火焼き等に喜んでおられました。ストーブで焼いたサツマイモも、甘くて美味しいと絶賛でした。



初めて、秋田県を訪れた納谷さんご家族は自然の豊かさに感動されたいなどお話ししておりましたよ。



今年も気球体験！



今年も、「株式会社 サードサン」のご厚意で、えみの森で気球の係留体験が行われました。秋空に鮮やかな気球が綺麗です！



朝早くから、長沼蔭馬さん、守屋信之助さん、高橋将也さん、彩音先生の4人で準備して下さいました。ありがとうございます。



気球の中に入る事も出来ませんでした。なかなか出来ないうちが貴重経験ですね。

笹巻作り～2回目～



遊学でいらしたご家族と一緒に今年度2回目の笹巻作りをしました。今回も村上主枝さんにお手伝いをして頂きました。みんな笹巻が大好きなので張り切って作りましたよ。郷土の味ですよ！



小中駅伝大会の応援



駅伝大会は、中学校の所で、にじ組・そら組が応援しました。普段から、交流しているおかげか、中学生とも自然な触れ合いを見ることができました。



味噌作り体験



前日から大豆を水に浸して準備します。



浸した大豆をコトコト柔らかくなるまで煮ますよ。



ヤマキチ味噌醤油醸造元のご主人より味噌作りを教えて頂きました。お手伝いに地域の方や、保護者も参加して、みんなでワイワイ味噌作りを楽しみました。



大豆に麴、塩、酵母を入れて、それが一体になるまで根気よく混ぜました。大きな樽に入れて、ヤマキチさんの蔵で1年間、熟成させます。来年の秋にはきっとおいしい味噌が出来上がる事でしょう。今から楽しみです！

ありがとうございます



蔵の阿部恵一さんより、竹で作ったトンボを頂きました。1つ1つ丁寧に作られていて、素晴らしかったです。お客様や保護者の皆さんも素晴らしい作品に驚いておりましたよ。

家の下の小松茶子さんより、昆虫のフィギアやシルバニアファミリーなどたくさん頂きました。子ども達が毎日、遊びとても楽しそうですよ。

